

富士山勉強会

ふじさんネットワークでは、平成18年1月28日(土)午後1時より沼津市立図書館視聴覚ホールで「富士山勉強会」を開催しました。併せて県から事業説明会として、富士山の環境保全と世界文化遺産登録への取組についての説明がありました。



自然保護室の説明



自然保護室の説明

事業説明会

富士山の環境保全について

現在、県が取り組んでいる活動について説明がありました。

- 富士山憲章山頂キャンペーン：制定10周年に向けた事業の検討
- 富士山小屋トイレ：17年度で24箇所全ての整備が完了
- 富士山自然林復元大作戦：植栽17ha、33,476本、約4,000人参加
下刈11.94ha、476人参加(⑬実績)
- ふじさんネットワーク活動：富士山エコレンジャー79人⑬登録
富士山みがきあげ作戦
15団体・企業、43回実施(⑭～⑰)
- 3Dハイビジョン：「富士山の恵み」・「いのちの泉 しずおか」
県庁別館で上映中
- 富士山ピンバッジ：富士山の環境保全への寄付を募り、バッジを配布

富士山世界文化遺産登録の概要

富士山の世界文化遺産登録を目指し、第1目標として国の暫定リストへの早期登載を目指す取組が示されました。

富士山勉強会

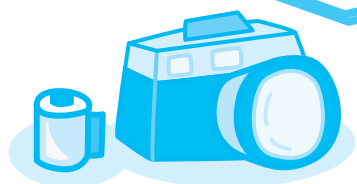
富士山の自然との共生

国土交通省 富士砂防事務所 富田 陽子所長

富士砂防事務所は富士山の浸食対策・火山対策・防災コンサルティングを行っており、発生する土石流等を防ぐ方法、復興、噴火現象の時系列的变化を把握し、関係行政機関と連携して想定される火山災害を軽減させるための砂防計画の基本方針を策定している。



富士山勉強会后、
ふじさんネットワーク会員関直人氏より
頂上からみた大沢崩れの写真を戴きました。



富士山の美術 ～富士を描いた美術の歴史～



静岡県立美術館
飯田 真主任学芸員

富士山を描いた美術の歴史について、平安時代からの絵画を中心に時代の背景等の解説が行われました。



富士曼荼羅図

★富士山の絵画 展示しています

静岡県立美術館より

静岡県立美術館では、富士山の絵がいつでも見られるように、館蔵の富士山の絵画を開館中常時展示しています。当館は風景画を中心にこれまで20年にわたり作品収集してきましたが、静岡ゆかりの風景として100点を超える富士山の絵画が集まり、全国でも屈指のコレクションとなりました。

そこで、これら富士山の絵画を常時展示することにより、美術館の特徴を県内外にアピールしていきたいと思えます。特に県外からの来館者に対して、天候が悪く実際の富士山が見られなくても、美術館に来れば富士山の絵が見られることを広く伝えていきたいと思えます。どんな富士山の絵が見られるか楽しみにご来館ください。

※開館中は必ず1点は富士山の絵画を展示：約1～2ヶ月毎に作品を入れ替えます。

2006年3月3日～4月4日 岸駒【芙蓉峰図】

御多忙の中、御出席、御講演いただきありがとうございました。